

《第 43 回 分析展と講演・技術発表会-最新分析技術およびオンリーワン工業技術シーズ-》

分析展が 2 月 20 日（水）、21 日（木）に（地独）大阪産業技術研究所森之宮センターで開催されました。2 日間にわたり、100 名を超える多くの方々が参加されました。

今回の分析展では、出展していただいた機器メーカーの方々や工業技術賞受賞企業の方々にポスター展示とともに講演発表をしていただきました。できる限り機器に関する情報や製品開発に関する情報を説明していただける場を設定いたしました。

展示会では、（株）アントンパール・ジャパン、（株）島津製作所、（株）テクノベル、（株）リガク、（株）マウンテックの計 5 社が新製品を紹介され、それぞれに関連した 8 題の技術発表をされました。

講演会では、特別講演として大阪大学産業科学研究所 招聘教授の戸部義人先生に「走査型トンネル顕微鏡（STM）を用いる分子の可視化」と題したご講演を、東京大学総括プロジェクト機構 特任准教授の原野幸治先生には「原子分解能電子顕微鏡でとらえる動く分子の姿」と題したご講演をしていただきました。また、2018 年度の当協会の工業技術賞受賞企業 14 社と大阪産業技術研究所の受賞 1 件の発表がありました。講演および展示会ともに盛会で、コアタイムにはポスターを前にして多くの参加者が発表者と名刺交換をされていました。



①特別講演 戸部義人先生



②特別講演 原野幸治先生



③分析展の会場